

広域アプリ連携で拠点施設からまちなかへ人流波及事業(岡崎スマートコミュニティ推進協議会)

■都市課題

- まちなかウォーカブル推進
- 民間投資の誘導・加速
- データ活用事例の構築

■解決方策

- モバイルアプリ連携で回遊促進
- 同アプリ、既存カメラ等の回遊データ分析
- まちづくり担い手によるデータ活用実証

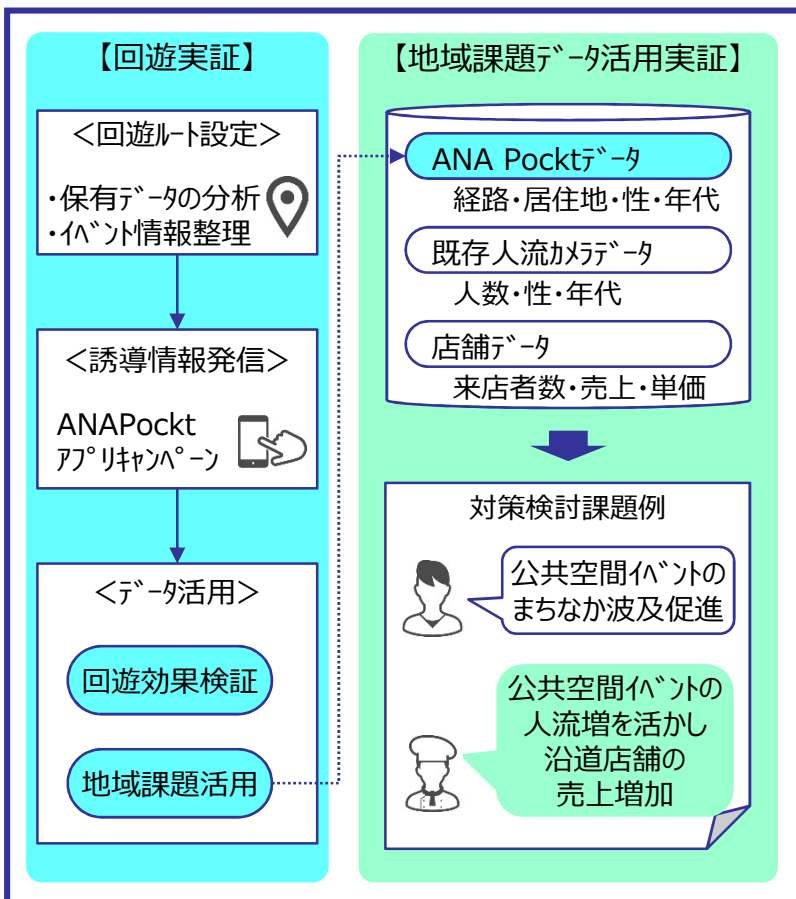
■KPI

- アプリ回遊キャンペーン達成者数1,000人
- 回遊データ取得人数7,000人
- データ活用課題3件

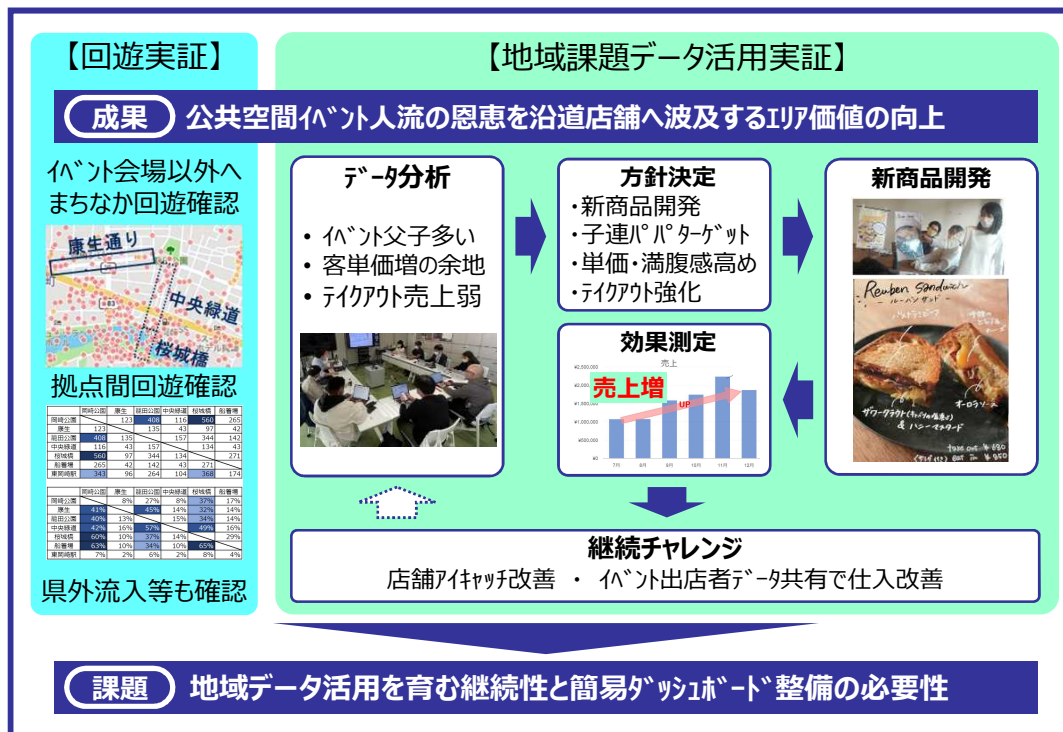
■実証実験の概要・目的

広域外部アプリ連携回遊実証 : 外部のモバイルアプリ(ANA Pockt)と連携してまちあるき誘導情報を発信と回遊効果の実証
 地域課題データ活用実証 : 当該アプリ利用者データや既存人流カメラデータを活用し、地域のイベント主催者や商店の課題を解決する実証

■実証実験の内容



■実証実験で得られた成果・知見



■今後の予定

- 本事業を踏まえ、コンソ負担等により地域データ活用の取組みを継続していく。
- 地域が気軽に閲覧できる簡易なダッシュボードの整備を行う。